

## 教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	山住 賢司
連絡先メールアドレス	yamasumi@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	准教授
所属	看護福祉学部 社会福祉学科 看護福祉学研究科 精神保健学専攻
略歴	1993年 早稲田大学第一文学部哲学科心理学専修 卒業 1997年 早稲田大学文学研究科心理学専攻修士課程 修了 2007年 東京都立大学人文科学研究科心理学専攻博士後期課程 単位取得退学 2007年 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科 専任講師 2013年 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻 専任講師 2019年 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科 准教授（現在に至る） 2019年 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻 准教授（現在に至る）
取得学位	博士（心理学）（東京都立大学）2010年
担当科目	心理学、心理学概論、心理学研究法、心理学基礎実験Ⅰ・Ⅱ 心理統計学基礎、感覚・知覚の行動心理、学習と人間行動、認知と人間行動 社会・組織の心理、社会福祉特別演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究論文 計量解析研究論、発達精神保健学特論、発達精神保健学演習 発達精神保健学研究
専門分野	心理学（知覚心理学、認知心理学）
所属学会	日本心理学会、日本音響学会、日本音声学会、日本音楽知覚認知学会
現在の研究テーマ	自発音声における音声特徴とその印象評価構造に関する研究
教育研究業績 (著書・学術論文等)	1. Kenji Yamasumi (2016). Effects of speech rate and pitch on the impression of speaker's reliability. 31st International Congress of Psychology, International Journal of Psychology, Vol.51, Issue Supplement S1, 1159. 2. 山住賢司 (2010). 自発音声に対する印象評価構造の研究 ～大規模データベースを利用した分析～. 東京都立大学博士学位論文. 3. 籠宮隆之・山住賢司・榎洋一・前川喜久雄 (2008). 自発音声における大局的な発話速度の知覚に影響を与える要因. 音声研究 12 巻 1 号, 54-62. 4. 籠宮隆之・山住賢司・榎洋一・前川喜久雄 (2007). 講演音声の大局的な印象に与える影響. 音声研究 11 巻 2 号, 65-78. 5. 籠宮隆之・山住賢司・榎洋一・前川喜久雄 (2007). 聴取実験に基づく

	<p>講演音声の印象評定データの構築とその分析. 社会言語科学9巻2号, 65-76.</p> <p>6. 山住賢司・籠宮隆之・楨洋一・前川喜久雄 (2007). 講演音声の音声的特徴とその印象に対する評価構造モデル. 日本官能評価学会誌 11 巻 1 号, 30-36.</p> <p>7. 山住賢司・籠宮隆之・楨洋一・前川喜久雄 (2005). 講演音声の印象評価尺度. 日本音響学会誌 61 巻 6 号, 303-311.</p>
<b>社会活動・社会貢献</b>	<p>文部科学省教員免許状更新講習講師 (2011 年)</p> <p>九州看護福祉大学公開講座講師 (2016 年)</p> <p>玉名市いじめ問題対策連絡協議会委員 (2019 年)</p>